

令和4年3月8日

ご利用者・ご家族 各位

社会福祉法人 ライフ・タイム・福島
施設長 久保田 尚子
(公印省略)

新型コロナウイルス感染症について

3月に入り春らしい陽ざしを感じるようになってまいりました。屋外での活動も心地よいシーズンになりましたがいかがお過ごしでしょうか。

毎日の報道では、ロシアによるウクライナ侵攻が大きく注目されており、オミクロンの話題は影が薄いように感じますが、感染者数が多い状態で高止まりを続けており、全国の18都道府県では、「まん延防止等重点措置」が21日まで延長されています。福島県での、まん延防止は終了しましたが、「オールふくしま感染対策総合点検キャンペーン」と銘打ち、子どもと高齢者を守るキャンペーンを3月7日(月)～18日(金)までの期間において実施しています。

感染者の全体に占める割合は子供たちが圧倒的に多いですが、高齢者では重症化するケースが顕著になっています。高齢者施設でのクラスターも目立っていますので、改めて、日々の感染防止対策、ワクチン接種の意味を感じさせられます。

当法人でも、施設入所の方々、及び職員については、3回目のワクチン接種を2月中に完了しております。感染対策も、ご利用者、職員ともに、手洗い・アルコール消毒、マスク着用、飛沫防止パネルの設置、レクリエーションでのカラオケの中止など、従来から行ってきたことを再確認しながら継続しているところであります。

終息の兆しが見えない新型コロナウイルス、ウクライナ情勢など、何かと暗い話題が多い時代ではありますが、外に出て、暖かい日差しを浴び、草木の芽吹き、鳥の鳴き声から春の息吹を感じることで、不安な気持ちも、ちょっとは楽になることでしょう。

これからも、私たちは、気を緩めることなく「新型コロナウイルスを、持ち込まない、持ち出さない、拡げない」ための取り組みを継続して参りますが、ご利用者、ご家族の皆様には、様々な面でご不便、ご迷惑をおかけしていることは十分に承知しております。ご意見、ご助言等がございましたら、担当職員までお申し出くださいますようお願い申し上げます。

担当：法人事務局

TEL 024-567-5800